



2025年(令和7年)1月7日
明石市立二見北小学校
学校だより 第507号

「つながる学校」 ～令和7年、巳年の挑戦～

校長 入江 由美子

新年あけましておめでとうございます
見北小学校の子ども達がこの令
き抜いていく基盤となる力を培
くしていく所存です。保護者の
様本校教育活動へのご理解とご
くお願い申し上げます。



います。令和7年の幕開けです。二
和の時代をたくましくしなやかに生
うべく、今年も教職員一同全力を尽
皆様、地域の皆様には、これまで同
協力を賜りますよう、どうぞよろし

2023年度より、「学校運営
に加え、参加メンバーを拡大させる「ぐんぐん会議」を開催して来ましたが、昨年12月23日に初
めて子ども達も参加するぐんぐん会議をもつことができました。学校HPでも紹介していますが、
今回の話し合いのテーマは、「地域における北っ子が主体的に関わるには」。これまで出前授業や町
たんけんなどで保護者や地域の方々にお世話になってきた子ども達が、今度は自分達が地域に働き
かけられることがないか、可能な取組について考えました。今回は、児童代表として児童会のメン
バーが話し合いに参加しましたが、これからも学校運営協議会の発展形として、より多くの子ども
達と保護者の方、地域の方との対話の機会を確保していきたいと考えていますので、ご関心があれ
ば、また、ご都合が合えば、ぜひご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

また、明石市教育委員会の研究指定を受け、令和6年度・7年度の2年間、人権・道徳の教育に
ついて研究を進めているところでもあり、今年はその経緯や子ども達の育ちについて市内教職員に
発表する年となっております。子ども達を通じて、あるいは学校だよりやHPなど本校からの発信
を通して、どのような教育活動が行われているのか、情報をお届けできるようにしていきますの
で、どうぞよろしくお願いいたします。

という訳で、今年の挑戦は、ぐんぐん会議も活用した子ども達と保護者、地域の方々とのつなが
りを深める、そして、さらなる情報発信を行い地域に開かれた学校づくりを推進する、と考えてい
ます。改めまして、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今月の予定

日	曜	行	事
7	火	始業式 12時地区別一斉下校	定時退勤日
8	水	給食開始日 席書会	
10	金	SC来校日	
13	月	成人の日	
14	火	Fタイム(サークル) 14時20分下校(1～4年) きらきらの会(3年)	定時退勤日
15	水	子ども安全の日 登校指導	
16	木	月曜時間割 防災クッキング(6年) きらきらの会(5年)	
17	金	避難訓練 防災クッキング(6年)	
20	月	教育相談日	
21	火	代表委員会 きらきらの会(2年) Fタイム(クラブ) クラブ見学(3年) 14時20分下校(1・2年)	
23	木	異文化交流(6年・明石高専) きらきらの会(1年)	
28	火	きらきらの会(6年)	定時退勤日
30	木	きらきらの会(4年・わかば)	
2月の主な 行事予定		4日:Fタイム(サークル) 5日:朝会 6日:北っ子造形展(8日まで) 中学校見学DAY(6年) 8日:オープンスクール12時30分下校 10日:オープンスクール代休 17日:児童会役員選挙 18日:代表委員会 新一年生入学説明会・体験入学 20日:月曜時間割 25日:Fタイム(クラブ) 28日:3年校外学習(文化博物館)	



「わかばまつり」～願う・感謝する・祝う～

わかば学級



2学期は、自立活動で「わかばまつり」をしました。
1学期に野菜を栽培し、豊作を願って水やりや草抜きを頑張りました。その結果、たくさんのトマ
トやピーマンが実り、ピザを作りました。ポップコーン用のトウモロコシでは、ポップコーン作り
もしました。この経験を通して、子どもたちは「野菜の豊作は関わってくれた人や自然の恵み」だと
感謝の気持ちをもちました。そこで、祭りを計画し、ポールすくい屋、射的・輪投げ屋、野菜の育ち
の説明コーナー、くじびき、ポップコーン屋に分かれて、祭りを計画し、準備をしました。
「わかばまつり」のリハーサルでは、二見北小学校の先生達をお客さんとして招きました。それぞ
れの交流学級の担任の先生を接客する時は、少し照れくさそうな、嬉しそうな顔で、接客を頑張っ
ていました。子どもたちは、交代でお店屋さん・お客さんになり、「お客さんになって楽しかった」
「〇〇さんが頑張っていた」などの感想をもちました。

12月17日(火)の「わかばまつり」当日は、スクールガードさんや学校運営評議会の皆さん、
きらきらさんをお客さんに迎え、本番のお祭りを行いました。練習を積み重ねて自信のついた子ど
も達は、地域の方々の心温まる笑顔や言葉を力に、心をこめて、笑顔で明るい声で接客していまし
た。わたしたち教師にとっても、子どもたちの成長が感じられた、とても嬉しい時間となりました。